

事業の背景・目的

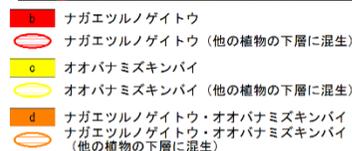
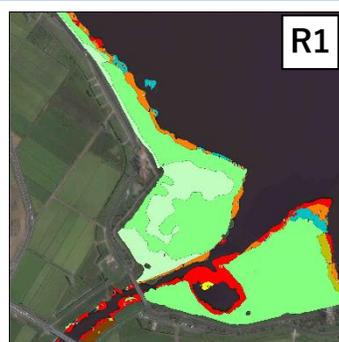
近年、手賀沼及びその流域河川に生育するヨシ、ヒメガマなど外来種の群落へ侵略し、急速に分布を拡大している特定外来生物であるナガエツルノゲイトウ及びオオバナミズキンバイの根絶、他地域への拡散防止を目指して、水草刈取船による駆除及び巡回・監視等を実施する。

事業の内容

・繁茂状況調査の実施により現状の繁茂状況を確認するとともに、令和元年度に策定した駆除計画に基づき、駆除優先度が高い区域から順次、ナガエツルノゲイトウ、オオバナミズキンバイの水草刈取船による駆除を進める。

事業① 繁茂状況調査

・大津川及びその河口部周辺、手賀沼南西部における現状のナガエツルノゲイトウ及びオオバナミズキンバイの分布範囲及び繁茂面積を把握するため、繁茂状況調査を行った。



事業② 巡回・監視業務 (交付金事業外の事業と併せて実施)

・手賀沼西部における水草刈取船による駆除作業後に、地元市民団体等と人力のみでの再繁茂駆除を試行し、作業に必要な人数等を検討した。
・再繁茂を防ぐための頻度等更に検討を要する項目がある。

得られた成果

・大津川及びその河口部周辺、手賀沼南西部の繁茂状況のほか、水深や周辺の状況を把握することにより、今後の水草刈取船による防除にあたり、より効果的な手法を検討できた。
・手賀沼西部の駆除作業後に、地元市民団体等と人力のみでの再繁茂駆除を試行するとともに、手賀沼流域におけるナガエツルノゲイトウ及びオオバナミズキンバイの防除について千葉県ホームページやTwitter千葉県水草バスターズで情報発信することにより、周辺地域の関心をより高められた。

